

報道関係各位

2020年7月31日(金)

北海道エアポート株式会社

コロナ禍における新千歳空港での 貨物便に対する着陸料等補助の延長について

北海道エアポート株式会社（本社：北海道千歳市、代表取締役社長：蒲生猛、以下「HAP」）は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い旅客便が減便され、航空貨物スペースが不足している現状を鑑み、航空貨物輸送の維持を図るべく、本年6～7月に新千歳空港を利用する貨物便に対し着陸料等の全額補助を実施しておりますが、旅客便の復便状況を踏まえ、9月末まで延長することといたします。

本制度を通じ、HAPはエアライン各社、フォワーダー各社など関係者との連携を強めて航空便の運航を促進し、ひいては北海道における物流／航空路線の維持と地域経済に貢献してまいります。

【貨物便に対する着陸料等全額補助の概要】

- 期 間 : 2020年9月末まで
- 対象便 : 期間中に新千歳空港を利用する貨物便（有償旅客ゼロの便）
- 予 算 : 1,000万円（8～9月分、予算に達し次第終了予定）
- 目 的 : 国際旅客便が全便欠航する中、新千歳空港から直行便による輸出を促進する。

※参考：6～7月の本制度利用実績

- 対象便 : 計24便
- 目的地 : 香港、台北

< 本件に関するお問い合わせ >

総務・人事部 広報課 電話 0123-46-2990（代表）